

| | | |
|------|----|-----------------------|
| 会計区分 | 01 | 一般会計 |
| 大事業 | 61 | 6つのまちづくり宣言 |
| | | 目指す姿 政策体系に基づかないその他の事業 |
| 中事業 | 14 | 主要な取り組み |
| 小事業 | 02 | スポーツ振興事務費 |

令和6年度 事業評価書

| | | |
|------|----------|------------|
| 事業主体 | 04400000 | 市民協働部 スポ振課 |
| 06 | 保健体育費 | 01 |
| - | 目標値 | - |
| 目標年度 | 令和6年度 | |



| | | | | | |
|----------------------------|--|-----|-----|-----|-----|
| 事業実施の背景にある課題 | スポーツは健康的なライフスタイルを促進する上で非常に重要である。市民がスポーツを始める際に地域のスポーツ団体情報が分からず現状がある。地域スポーツの情報を一元的に入手できる媒体の作成が求められている。 | | | | |
| 対象 | 市民 | | | | |
| 目的 | スポーツ振興事務の円滑な運営と更なるスポーツ振興の推進 | | | | |
| 概要 | 地域スポーツの情報紙の配付や、スポーツ振興事務を行う。 | | | | |
| 事業費(千円) | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
| 予算額 | 698 | 676 | 685 | 693 | 355 |
| 決算額 | 569 | 565 | 557 | 654 | 334 |
| 年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外) | 2,455 / 1,095 | | | | |

| 活動指標(単位) | | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| M T夢クラブ登録団体数(団体) | 目標値 | | | 53 | 53 | 55 |
| | 実績値 | | | 52 | 54 | 56 |

| KPI(単位) | | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|----------------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|
| M T夢クラブ登録者数(人) | 目標値 | | | 1,550 | 1,560 | 1,570 |
| | 実績値 | | | 1,499 | 1,594 | 1,572 |

| | |
|----|--|
| 実績 | M T夢クラブ21紹介パンフレット 5,650部作成 (市内の全小中学校、全連絡所に配布) |
| 効果 | M T夢クラブ21を紹介する冊子を配付することにより、身近で行われている地域スポーツ等の情報を提供することができた。 |

| | |
|----------------------------|--|
| 活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因 | Bee 8(バスケ)と可茂ジュニアマーチングバンドBraviArts(マーチングバンド)がM T夢クラブへの加入希望あり。登録承認を得て加入となり、目標値は達成となった。 |
| 評価分析 | 登録団体数は増加しているが、コロナの影響がまだ残っているのか登録者数は減少している。団体数が増加しなければ大きく減少していたことからも、団体数増加へのアプローチを続ける必要があると考えられる。 |

| | |
|---------------------------|--|
| KPI分析 目標値の達成 ・未達成要因 | R7年度も引き続き、M T夢クラブ21を紹介する冊子による情報提供を行い、スポーツ団体の活動を支援していく。 |
| 実績からR07年度の事業の方向性 | |

アウトプット

アウトカム

インプット

令和6年度 事業評価書

| | | |
|------|----|------|
| 会計区分 | 01 | 一般会計 |
|------|----|------|

事業主体 04400000 市民協働部 スポ振課

| | | | | | | | |
|-----|----|--------------|------------------|------|--------|----------|------------|
| 大事業 | 61 | 6つのまちづくり宣言 | 政策体系に基づかないその他の事業 | KPI | 09 教育費 | 06 保健体育費 | 01 保健体育総務費 |
| | | 目指す姿 | | | | | |
| 中事業 | 14 | 主要な取り組み | | | - | 目標値 | - |
| 小事業 | 21 | 「みる」スポーツ推進事業 | | 目標年度 | 令和6年度 | | |

| | | | | | | |
|-------|----------------------------|--|-------|-------|-------|-------|
| インプット | 事業実施の背景にある課題 | 全国規模のスポーツ大会を見る機会が少なくなっているため、スポーツへの興味・関心が低下している現状がある。市民のスポーツへの興味・関心の低下は将来の生活習慣病等を引き起こす恐れがある。また、小中学生は夢に向かって努力することが重要であるため、トップアスリートの姿勢や努力を知る機会が求められている。 | | | | |
| | 対象 | 市民全般 市内在住の小学5年生及び中学2年生 | | | | |
| | 目的 | ・トップレベルのスポーツ観戦の機会の提供によりスポーツへの関心の向上 ・日本サッカー協会主催の「夢の教室」事業を通じ、トップアスリートを市内の小中学校に派遣し、夢に向かって努力することの大切さやスポーツの楽しさを伝える。また、スポーツを多様に楽しむことのできる社会の実現を目指す。（「みる」スポーツの推進） | | | | |
| | 概要 | より身近でトップレベルのスポーツを観戦する機会を創出する。また、トップアスリートを市内の小中学校に派遣し、夢に向かって努力することの大切さやスポーツの楽しさを伝える。 | | | | |
| | 事業費(千円) | R02 R03 R04 R05 R06 | | | | |
| | 予算額 | 6,009 | 6,344 | 5,981 | 6,210 | 6,365 |
| | 決算額 | 2,288 | 2,307 | 2,627 | 5,455 | 5,553 |
| | 年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外) | 2,029 / | 897 | | | |

| 活動指標(単位) | | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|-----------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 全国規模のスポーツ大会へのPRの数 ホームタウンデー開催PR | 目標値 | | | | | 8 |
| | 実績値 | | | | | 9 |

| KPI(単位) | | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 全国規模のスポーツ大会観戦者数 【市民】(人) | 目標値 | | | | | 290 |
| | 実績値 | | | | | 292 |

| | | |
|-------|----------------------------|---|
| 実績 | 実績 | 夢の教室 小学校5年生、中学校2年生 全40クラス FC岐阜ホームタウンデー 6/2 観戦者数3,926人 |
| | 効果 | FC岐阜ホームタウンデーの開催により全国規模のスポーツ大会を提供できたため、参加者のスポーツへの意欲・関心が高まった。 小中学生への「夢の教室」開催により、夢に向かって努力することの大切さが伝わった。 |
| 評価分析 | 活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因 | FC岐阜ホームタウンデーの開催により全国規模のスポーツ大会を観る機会を提供し、HP・すぐメール・広報みのかもでの周知、地方紙への掲載、モーニングボードでの職員への周知、あい愛バスへの掲示、美濃太田駅舎のポスター掲示、楽天ブログの活用、公式LINEでの配信、FMららでの開催PR、プラザちゅうたい内での開催PR等、ホームタウンデーのPRすることによって、目標値を達成することが出来た。 |
| | KPI分析 目標値の達成 ・未達成要因 | 上記の周知を実施したことにより、FC岐阜ホームタウンデー「ともチケ」発行数について前年度235人から292人に観戦者数が増えたと考えられる。 |
| アウトカム | 実績からR07年度の事業の方向性 | FC岐阜ホームタウンデーの開催を引き続き行い、全国規模のスポーツ大会観戦の機会を継続して提供する。 また、サッカーの楽しさを感じてもらえるようにする保育園でサッカー教室を開催する予定である。 夢の教室については、より身近に感じてもらえるように地元出身の選手を夢先生としてもらえるように日本サッカー協会に依頼していく。 |

アウトプット

アウトカム

| | | |
|------|----|------|
| 会計区分 | 01 | 一般会計 |
|------|----|------|

令和6年度 事業評価書

事業主体 04400000 市民協働部 スポ振課

| | | | | | | | |
|-----|----|----------------|------------------|------|--------|----------|------------|
| 大事業 | 61 | 6つのまちづくり宣言 | 政策体系に基づかないその他の事業 | KPI | 09 教育費 | 06 保健体育費 | 01 保健体育総務費 |
| | | 目指す姿 | | | | | |
| 中事業 | 14 | 主要な取り組み | | | - | 目標値 | - |
| 小事業 | 22 | 「ささえる」スポーツ推進事業 | | 目標年度 | 令和6年度 | | |

| | | | | | | | |
|-------|----------------------------|---|-------|-------|-------|-------|--|
| インプット | 事業実施の背景にある課題 | 近年の社会の変化により人々のライフスタイルが変化してきている。便利な生活環境により、スポーツに割く時間や関心が減少し競技人口が低下している。また、スポーツ団体の競技活動は用具・施設利用料などの経済的な負担が大きい。 | | | | | |
| | 対象 | ・スポーツ関係団体（市スポーツ協会、市スポーツ少年団、地区体育振興会、市レクリエーション協会） ・主催団体（大会実行委員会など） ・スポーツを支える立場の人 | | | | | |
| | 目的 | スポーツ関係団体への支援の充実、広域スポーツ大会の開催支援、スポーツ指導者の養成と資質の向上を図り、競技人口の減少や指導者確保の難しさなどの課題解決、「みる」「する」「ささえる」全ての人が楽しめるスポーツ大会の活性化、スポーツを多様に楽しむことのできる社会の実現を目指す。 | | | | | |
| | 概要 | 市のスポーツ推進の中心的な役割を担うスポーツ関係団体（市スポーツ協会、市スポーツ少年団、地区体育振興会、市レクリエーション協会）に適正な補助金を交付し、一層のスポーツの推進を図る。また、みのかもハーフマラソン大会などに負担金を交付し、「する」「みる」「ささえる」全ての人が楽しめるスポーツ大会の開催を支援する。 | | | | | |
| | 事業費（千円） | R02 R03 R04 R05 R06 | | | | | |
| | 予算額 | 3,757 | 7,955 | 7,589 | 5,607 | 5,739 | |
| | 決算額 | 1,498 | 2,029 | 5,780 | 5,159 | 5,739 | |
| | 年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外) | 2,699 / | | 4,887 | | | |

| 活動指標(単位) | | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 広域スポーツ大会の参加大会数 | 目標値 | | | 4 | 4 | 4 |
| | 実績値 | | | 4 | 4 | 4 |

| KPI(単位) | | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 広域スポーツ大会の参加者数 | 目標値 | | | 550 | 560 | 570 |
| | 実績値 | | | 527 | 545 | 514 |

| | | |
|--------|----------------------------|--|
| アウトプット | 実績 | ・可茂地区体育大会 241人 ・県民スポーツ大会 232人 ・都市対抗駅伝 21人 ・レクリエーションフェスティバル 20人 ・補助金交付（スポーツ協会：701千円、県スポーツ大会等出場補助金：763千円、スポーツ少年団：1,194千円、地区体育振興会：1,233千円、レク協会：100千円） ・負担金交付（マラソン大会：1,000千円、中濃駅伝：20千円） |
| | 効果 | 補助金を交付し各種団体での活動を推進したことにより、全ての人が楽しめるスポーツ大会の開催を支援できた。また、各種スポーツ団体が地区や県スポーツ大会に参加し競技の場に立つことができた。 |
| | 活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因 | 県民スポーツ大会・可茂地区体育大会・都市対抗駅伝・レクリエーションフェスティバルに大会参加できたため目標値を達成できた。 |
| 評価分析 | KPI分析 目標値の達成 ・未達成要因 | 想定より可茂地区体育大会を勝ち進んで県民スポーツ大会への参加人数が少なかったこと。及び、レクリエーションフェスティバルの参加者が昨年に比べ少なく、目標値を達成することはできなかった。 また、例年大会に参加している団体が都合上、出場できなくなることが多くなっていることも要因にあった。 |
| | 実績からR07年度の事業の方向性 | R7年度についても、引き続き広域スポーツ大会4つに参加を行い、各種団体と連携し、コロナ禍以前の参加者数に近づくよう事業を実施する。また、これまでと同じように補助金を交付し各スポーツ団体の後押しをする。 R6年度に大会に参加できなかった団体にはアプローチをして参加を促す。 |
| | | |

アウトカム